



令和 7 年 9 月 5 日
酒 田 海 上 保 安 部

夏季安全推進活動・海の事故ゼロキャンペーン・ 海水浴場の開設期間中の事故ゼロ！

～山形県における令和 7 年夏季の海難発生状況について～

酒田海上保安部では、夏季期間中（6～8月）、マリンレジャー（※）を中心とした海難防止の啓発活動を行いました。

特に、重点活動とした山形県内 11 カ所の「海水浴場開設期間（7月中旬～8月中旬）」、「夏季安全推進活動（6月）」、「海の事故ゼロキャンペーン（7月16日～7月31日）」を展開した期間中は海難「0（ゼロ）」でした。

※マリンレジャーとは、海水浴（遊泳）、SUP、釣り、磯遊び（潮干狩り等）、サーフィン、スクーバダイビングなど海で楽しむレジャーの総称です。

1 夏季期間中に発生した海難の概要

（１）7月6日（日）遊泳中の帰還不能（海水浴場の開設前）

鶴岡市湯野浜で遊泳していた中学生男子（10歳代）が沖合に流され、海水浴場開設準備作業をしていたライフセーバーに救助されました。（警察広報案件）

（２）8月26日（火）磯遊び中の溺水

鶴岡市三瀬の海岸で磯遊びしていた男性（70歳代）が溺水し死亡が確認されました。（酒田海上保安部広報済み案件）

2 夏季期間中の安全啓発活動の主な取り組み

（１）釣具店等への訪問件数：6件

（２）訪船指導隻数：33隻

（３）安全教室・講習会の回数：4回

（４）警察等との合同パトロール回数：3回

（５）海水浴場への巡回回数：11回

（６）SNSや当部ホームページ、ラジオ放送による啓発

3 例年、秋になると釣り中の事故が多くなります。

そこで9月を「釣り海難防止活動月間」として、重点的に啓発活動を行います。

釣りを安全に楽しむための5つのポイントを守って行動しましょう。

- 1 立入禁止区域や危険な場所には入らない。
- 2 悪天候や海が荒れている時は無理をして釣りをしない。
- 3 救命胴衣を着用し、携帯電話は防水パックに入れて持ち歩く。
- 4 釣りの計画は、あらかじめ家族や知人に伝えておく。
- 5 単独行動はできるだけ避ける（複数名で行動）。

4 参考

(1) 海の安全情報スマホ版サイト

リンク先：<https://www6.kaiho.mlit.go.jp/sp/index.html>



(2) WaterSafetyGuide

リンク先：<https://www6.kaiho.mlit.go.jp/watersafety/>



(3) 酒田海上保安部

リンク先：<https://www6.kaiho.mlit.go.jp/02kanku/sakata/>

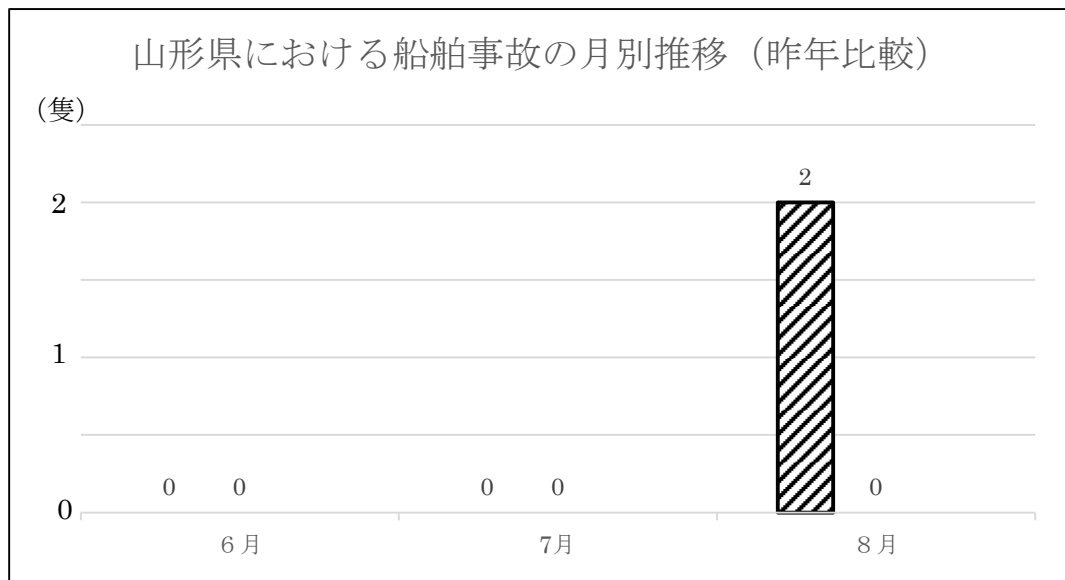




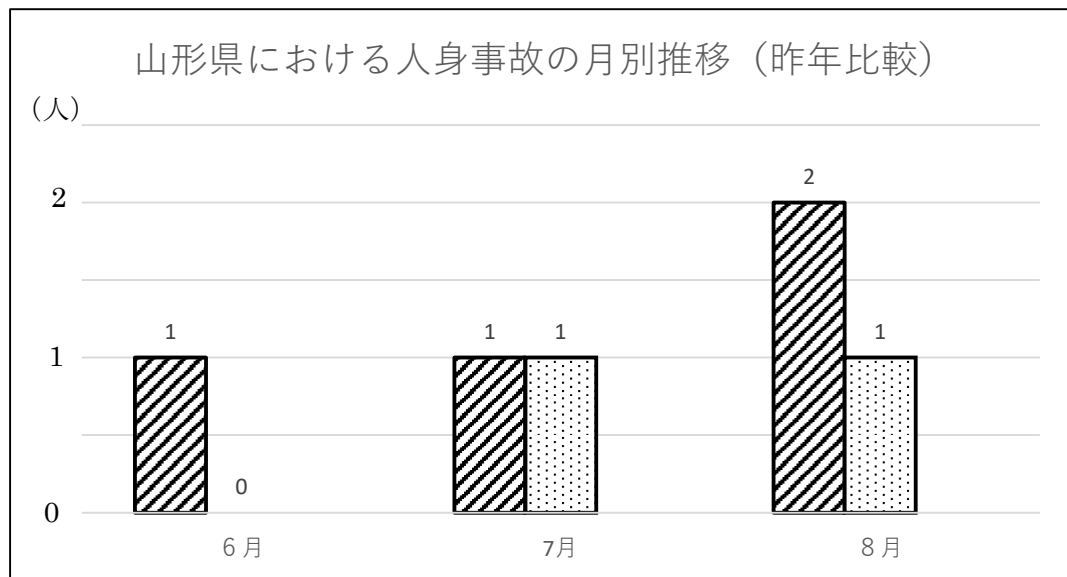
: R6



: R7



※船舶事故とは、船舶の運航に関連した損害や具体的な危険が生じた事故です。



期間中に実施した主な活動



関係機関と合同で行うミニボート安全啓発



関係機関と合同で行う海水浴の安全啓発



ラジオを活用した安全啓発



稚魚放流イベントにて児童に対する安全啓発

海は楽しい。
でもちょっとした**油断**で、**事故**に繋がります

全国各地の海で、小さな子どもが溺れる事故や飲酒して泳いだ人が命を落とす事故が発生しています。

小さな子どもから離れたときに溺れてしまう事故が発生



小さな子どもが、沖合で浮き輪を付けた状態で砂浜に向けて1人で泳いでいたところ、後ろから来た波を受け、身につけていた浮き輪が外れ、溺れてしまいました。

飲酒して泳いだ人が命を落とす事故が発生



男性2名が、開設されていない海水浴場の沖合で泳いでいたところ、溺れてしまい1名が命を落としてしまいました。

楽しい海水浴のために、
9つの約束を守って、
思い出に残る夏を過ごそう！！



JCG 海の事件・事故は118番 酒田海上保安部

JCG 第二管区海上保安本部 【... フォローする】
@JCG_2nd_RCGH

酒田海上保安部では **#海上保安官** が手作りイラストでの海水浴中の海難防止の啓発に取り組んでいます。

『海水浴中の事故を防止する4つのポイント』を守って楽しい夏休みを過ごしましょう。

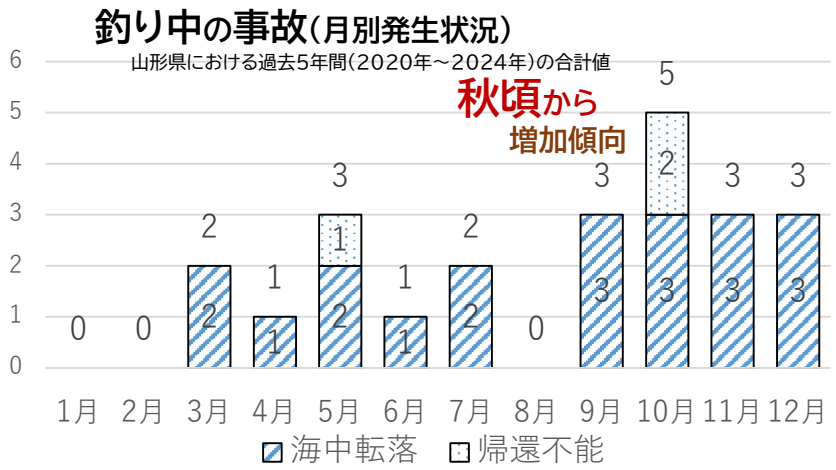
4つのポイント、友達に伝えられるかな？
酒田海上保安部HP→kaiho.mlit.go.jp/02kanku/sakata/
#二管海保 #海上保安庁

SNS や当部ホームページを活用した海水浴の安全啓発

秋の海にご用心！釣り人の安全チェック

山形県では、釣り中の事故、特に釣り中の岸壁等からの海中転落事故が多発しています。

また、例年、秋頃から釣り中の事故が多くなりますので、以下に気を付けましょう。



釣りを安全に楽しむための確認事項

必要な装備の確認



通信装備
(防水ケース入り携帯電話)



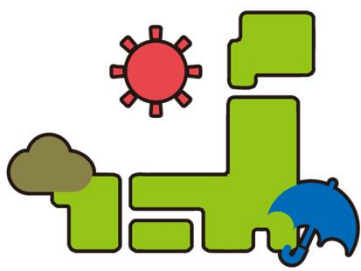
サイズの合った
ライフジャケット



釣り場に応じた履物

- ・早朝、夕方から夜間にはヘッドライト等の照明を準備しましょう

気象・海象を確認





- ・事前に釣り場の気象・海象を確認しましょう
- ・雨や風、波や潮汐などは時間とともに変わるため、変化の様子にも注意しましょう

複数人で行動



- ・仲間と行動していれば、万が一海に落ちてしまっても、救助される可能性が高くなります

釣り場の状況確認



- ・立入禁止区域には絶対に入らない！
- ・岸壁などには、船を係留するための突起物やロープなどがあるため、足元に十分注意して行動しましょう

過去3年分(令和4年～6年)の釣り中の事故発生場所を掲載中！確認してね

酒田海上保安部(交通課)

〒998-0036 山形県酒田市船場町2-5-43 TEL0234-24-0055



海の安全情報
スマホ版サイト WaterSafetyGuide

